

あとがき

プロ野球選手の米大リーグへの流出が止まらない。マスコミは、彼らに魅力的な環境を提供できない日本のプロ野球界を非難する。しかし、歴史を振り返ってみれば、良い環境は必ずしも人を育てないことがわかる。創成期のプロ野球機構は大学野球にも人気で水を開けられ、お世辞にも魅力的な組織とは言い難かった。しかしそんな貧弱な組織に参入した人々は、大リーグに負けない組織にしようとする情熱にあふれ、その後の隆盛を築いたのである。

何故こんな話題で書き始めたかという、昨今の研修医の動向にも同じ傾向が感じられるからである。彼らはホームページなどの情報をもとに、研修先として条件の良いところを検討して決めているらしい。結果として、多くの研修医は大都市の有名病院、大学に流れることになる。地方の大学はこのような人材の流出を止めることができず、プロ野球界同様の悲哀をかこつことになる。このような人材の流出は地方の医療を荒廃させ、長年にわたり維持されてきた日本の医療システムの多様性の喪失につながる、と考えられている。人材が集中する側にとっても、この状況は必ずしも喜んでばかりはいられない。条件が良いからとか、人気があるからといった理由で集まってくるような人材は、自らの組織に要求するばかりで、決してその組織を自分で良くしていこうという努力はしないからである。そういう人材が組織の多数を占めるようになれば、早晚その組織は弱体化していく。与えられ過ぎた人は、決して与える人にはなれない。ソニーが大学生の人気企業のトップになった時、現在の姿は予想されたのである。

地方の病院では人材が大都市に流出し、良医が育ちにくい環境になったようにみえる。しかし物は考えようである。T細胞は、T細胞のない環境におかれると、ナイーブT細胞ですらメモリーT細胞のように著明に増殖を始める。組織に寄り掛かって成長するより、自分の力で自らの組織を伸ばしていこうとする気概のある若者は、こういう厳しい環境でこそ育つし、そういう人には、むしろ好ましい環境になってきたとも言える。(塩原 哲夫)

【顧問】

石川 英一
新村 真人
田上 八朗
西川 武二

【編集委員】

瀧川 雅浩
川島 眞
伊藤 雅章
塩原 哲夫
渡辺 晋一
天谷 雅行

学会・研究会の お知らせ掲載

皮膚科関連学会・研究会のお知らせを無料で掲載いたします。開催期日(演題募集がある場合は締切日)の3か月前までに本誌編集室までお寄せください。

臨床皮膚科 (第61巻 第2号)

2007年2月1日発行(毎月1回1日発行)

定価 2,835 円(本体 2,700 円+税 5%)

(2007 年年ぎめ予約購読料 39,830 円)
(増刊号を含む 13 冊・配送料弊社負担)

(担当: 川村・天野)

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 5-24-3

電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5715

販売部直通 (03) 3817-5659・5660

ファクシミリ (03) 3815-7802

E-mail: rinhifu@igaku-shoin.co.jp

振替口座 00170-9-96693

印刷所 三美印刷(株) 電話 (03) 3803-3131

広告申込所 (有)文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

- Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2007, Printed in Japan.
- 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信(送信可能化権を含む)に関する許諾権は医学書院が保有しています。
- JICLS < 日本著作出版権管理システム委託出版物 >
本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き、禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に日本著作出版権管理システム(03-3817-5670)の許諾を得てください。
- 医学書院ホームページ(インターネット)は <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。
- 「臨床皮膚科」URL <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/rinhifu/>